

## 中部経産局の「新連携」認定

# 石原鉄工など11件

中部経済産業局は二十日、異分野企業が連携し新たな事業を展開する「新連携計画」の

○八年度第四回認定として、石原鉄工(名古屋)など十一件を認定した、と発表した。今回で○五年度からの認定件数は百七件となる。認定した計画には、金融機関や専門家

らで構成する「個別支援チーム」が事業化までフォローアップしていく。

認定を受けた石原鉄工は、協和工業(大府市)日本パーカライジング(東京)と共同で、冷間鍛造用の低コスト高効率型潤滑剤塗布装置の製造・販売を行う。これまでの方式と比較

し前処理コストを三分の一、二酸化炭素排出量を八分の一改善しているという。

また、栗田工業(豊橋市)がイフスジャパ(掛川市)や太陽住宅(豊橋市)らと共同で製造するのは、ルームエアコンなどの室内空気熱を床下に均一分散させるシステム。通

常使用に比べ、暖房使用時には低温度設定で体感温度が上がるため、省エネにつながるという。

このほかの認定企業は次のとおり。アイ・タック技研(大府市)クオリティリサーチ(名古屋)ダイヤックス(同)タカハラコーポレーション(同)中部高周波工業(愛知県武豊町)西島メディカル(豊橋市)ハチスカ(岡崎市)